

与論島における乳幼児のう歯の保有の状況と関連要因に関する研究のお知らせ

与論島保健センターでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：(2019年10月11日)～2020年3月31日

〔研究課題〕 与論島における乳幼児のう歯保有の状況と関連要因に関する研究

〔研究目的〕

与論島における乳幼児のう歯の保有の状況と関連要因を、乳幼児歯科健診の結果を用いて調査を行います。

〔研究意義〕

日本国内において、乳幼児のう歯の保有者率は年々減少をしてきています。しかしながら、鹿児島県及び与論島において減少傾向は見えるものの全国平均よりも、う歯の保有者率が高い状況が続いています。そのため、乳幼児のう歯の保有者数を減らす対策を検討するために、本研究において与論島においてう歯の保有者率の高い原因について調査を行います。

〔対象・研究方法〕

2011年度4月から2014年度3月の間に1歳6カ月歯科健診を受けた方、かつその後3歳児歯科健診、5歳児歯科健診または就学時歯科健診を受けた方を対象としており、既存の間診データを用いて対象者のう歯の保有状況と関連の要因について調査を行います。

〔研究機関名〕 帝京大学大学院 公衆衛生学研究科

〔個人情報の取り扱い〕

研究機関内においては匿名化されたデータを取り扱います。

〔その他〕 対象となる方への金銭的な利益はありません。

対象となるご家族・ご本人様で、歯科健診の結果の研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：崎坂 香屋子（帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 准教授）

研究分担者：浜中 咲子（帝京大学大学院 公衆衛生学研究科 専門職学位課程 大学院生）

所属：帝京大学大学院 公衆衛生学研究科

住所：〒173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211(代表)〔内線 46214〕